3がつのえんだより

URL　http://www.shingekai.jp

２０２０年３月１日
槇島ひいらぎこども園
園長　宇野　智子

積み重ねの先に

早いもので今年度もあと１か月余りとなりました。３月は学年を締めくくるまとめの時期であるとともに「別れ」の季節でもあります。職員室の窓のから、ブランコや鉄棒、ボール遊びなどをたのしむ子どもたちが見えます。どの子も笑顔です。私はこの風景が好きです。ちょうど今、ピンクの帽子をかぶったぎんが組さんが遊び始めました。その様子を見ているうちに、「大きくなったなぁ」という思いがじんわり湧き出てきました。つい先日、サッカー教室があり、ぎんが組 VS 職員有志で試合をしました。もちろん私も参加です。そこで目の当たりにしたのは、子どもたちの「成長」です。運動会・発表会という大きな行事はもちろんのことですが、日々の活動の中に子どもたちの「積み重ね」を見ることができます。私が、本園に来たのは４年前、当時ピンク帽子の彼らは、そら組でした。朝礼の時、じっと並んでいられなくて足元の砂を触っては注意を受けていたことが昨日の事のようです。その子たちが、いろんなことに挑戦し、意見を衝突させながらもちゃんと自分たちで乗り越えて、下の子たちに「ぎんがさん、カッコイイ！」と言わしめるほどに成長してくれたのです。そのことを心から嬉しく思います。そして同時に、こんなに素敵でかわいい子たちとのお別れが、目前に迫っていることが寂しくてなりません。「卒園」はおめでたいことであり、お祝いしなければいけないのに・・・です。そしてもうひとつ寂しいお知らせです。３名の職員が今年度をもって退職いたします。この場を借りて、ご報告いたします。３名とも、一旦保育者としての職を離れ、ゆっくり心と体を休め、新しい自分の道を歩みます。断腸の思いですが、新しい一歩を心から応援したいと思います。そしてできることならば、いつかまたどこかで、子どもたちの成長を保護者と一緒に喜べる保育者という素敵な仕事に戻ってきてほしいと願っています。在任中、保護者の皆様に支えていただきましたことに深く感謝いたします。最後に、コロナウィルスの感染が広がりを見せ、様々なところに深刻な影響をもたらせています。行政機関の指示を注視しつつ、園としての冷静な対応が求められている時だと考えます。この難局を乗り越えるには、保護者の皆様の変わらぬご理解・ご協力が不可欠です。今後とも、よろしくお願いいたします。（宇野）

〈令和元年度退職者〉　春口　真弓（うみ２）　　山口　裕美（ぎんが２）　　塩谷　帆夏（そら２）

3月の目標

しずく☆お友達や保育者と関わりながら、興味を広げて遊ぶ。
うみ☆子どもの気持ちに寄り添い、一人ひとりが安心して進級できるような生活を送れるようにする。
そら☆身の回りのことを自分ですることで達成感を味わい、進級することに期待を持つ。
☆友達や保育者と一緒に遊んだり、進んで好きな遊びに取り組んだりして、のびのびと園生活を送る。
ちきゅう☆異年齢児との交流を楽しんだり、進級することに期待をもったりする。
☆春の訪れを感じ、伸び伸びと遊ぶ。
たいよう☆年長児になることへの期待を持ち、友達と一緒に活動を楽しむ。
☆異年齢との交流を通してお世話をすることや、優しい気持ちを養う。
ぎんが☆就学に対する期待と喜びを感じながら、見通しを持って主体的に取り組む。
☆友達と共に活動する心地良さや充実感を味わい、お世話になった人への感謝の気持ちを持つ。

3月の歌

しずく☆「おんまはみんな」「パンのうた」
うみ☆「うれしいひなまつり」「おはながわらった」
そら☆「森のくまさん」「ぶんぶんぶん」
ちきゅう☆「ミッキーマウスマーチ」「春よ来い」
たいよう☆「うれしいひなまつり」「春がきたんだ」
ぎんが☆「たいせつな　たからもの」「ずっと　いっしょ」

お　ね　が　い
月末に、ロッカー内の荷物を持ち帰ります。袋に名前を書いて持ってきてください。

行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2　ネイルチェックデー	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13　誕生会 お別れ会	14
15	16	17	18	19	20　春分の日 卒園式	21
22	23　避難訓練	24	25	26	27	28
29	30　令和元年度 保育終了	31　休　園 （新年度準備）	4月の主な行事予定 1(水)　入園･進級式			